

第四回 日本医療催眠学会 名古屋大会

生と死をみつめて ～今後の医療催眠の展望～

・催眠の新しい流れの一つ「ジェネラティブ・コーチング」について
萩原 優(理事長・イーハートヴクリニック催眠センター)

・「意識の死後存続」研究が教えてくれる生と死の意味
大門正幸(中部大学教授/バージニア大学客員教授)

・伝統芸の「謡」と縄文の「アワの歌」に
共通した癒しのメカニズムについて
志賀一雅(脳力開発研究所)

・グリーフサポートのための3つの柱
橋爪謙一郎((株)ジーエスアイ(代表))

・Between Life and Life
癒しの手法としての前世療法
石原 均(医療法人エバーコンフォート 石原クリニック)

・乳がんと催眠療法
浦隅百合香(ヒプノセラピスト)

・生死を超えて“いのち輝かせて生きる”
米田 晃(人間科学研究所)

・リセット「自律運動による自己回帰法」
ナナ&ジョー ブライト(NPO法人 TRE Japan代表)

・西洋医学における医療催眠の可能性
稲葉俊郎(東京大学医学部付属病院循環器内科)

交通アクセス



・名古屋駅から地下鉄東山線藤が丘方面「栄」下車、
地下鉄名城線左回り(新瑞橋方面)または名古屋港
行「西高蔵」または「日比野」下車徒歩約5分

日時：2016年9月11日(日)
AM10:00～PM5:50

開場/AM9:00より
受付/AM9:30より

AM9:00より「笑い癒しのセッション」
を開催致します。ぜひご参加下さい。

会場：名古屋国際会議場 1号館3F(133+134)
(名古屋市熱田区熱田町西町1-1) Tel:052-683-7711

大会長：日本医療催眠学会 副理事長 橋元 慶男

大会事務局：名古屋市中区丸の内1-11-2 リーヴァストゥーディオ丸の内701号

紫紋かつ恵：(090)1725-5587 info@shimon1.com

橋元 慶男：(090)9940-5824 yh2525@cty-net.ne.jp